



高齢化に伴う 色々・福祉

(もっと良い!)
ゴミ出し支援制度
but 手続、手間、手伝える人の事情
ゴミ出し時間が限られている...

高齢ドライバー (バスなど使わない)
屋根(雁木)があるといい
バスの便が少ない (車持たない人には不便)
運転ボランティアの確保

空き家の増加

コミュニ協がサービスセンター化

シニア男性が活雪かきボランティア (やる人いない)

大きな家に1人で住む高齢者さみしそう

外国人の高齢化 (認知症) → コミュニケーション△

ドアtoドアの移動 (高齢者・障がい者など)

公共施設で買い物代行サービスの運営

アパート、マンションの見守り (高齢者の)

お年寄りの食生活
子どもの食生活

防災車両としてのキッチンカー (現在6台)

防災

本当に困っている人が多くて... 人に支援が届かない

規制の緩和
ルールや決まり

トイレの電気つかなかったら外部へ連絡行くシステム

今のままでいいのかな? と思っている人が少ないのかな... でも何をしたらいいのかわからない...
共通言語がもてない。
持ちにくい社会。
見せたい姿と周囲からの評価

Xの捉え方

広報的
長期的
継続できる視点
DXやGXのXが可能なの?

ペイフォワードな文化

中で若者の躍動が見られない

集客できない

集客できない

起業

ミスマッチ

レンタルスペースなどのサービス

新規事業

下の世代
チャレンジする
土壌が少ない

ファーストベンギンをたたえる

いろいろあきらめないで!

移住促進

狭間と
きめの細かい
交流

たのしい人が
増えたらいい。

ロールモデル不足

若者の活躍、
見守る大人

自分と向き合える場所が少ない。

「価値観の違い

ひきこもり老人
対策

空気をよむよ
ねー
ターン・1ター
ンの人にも地域
の仕事しても
らうていいので
は

プレーヤーの存在が
広く多くの
日立しられてい
ない

子ども達が楽しく
笑顔で生きる場、
まちをつくる

いろいろなことを
ポジティブにとらえる
気持ち、考え方

出会う場

保守的な県民性
が足を引っ張る

対話・コミュニ ティ

良質な対話の
場、議論の場

相手の立場を把握する

多様な価値観と
どう付き合うか

ヨソモノをもっと

人と人の心の距離感が遠い

強い主張がしづ
らい

よりみちなく
予定調和

空気をよむよ
ねー

対話の場

人と関わらないと
生きていけないのか?

違和感を言いつ
らい

近所に頼れる知
人が少ない

世代間の
交流が多いまち

意見を受け取れ
る土壌がない

民生委員・自治
会長の担い手不
足

頭を柔らかく

ワンマンなまち
づくり

地域のつながりが
がない、
個人情報、近所
づきあい

めんどくさい人
がいる

柔軟性ない
コミュニケー
ションツールが
ない

新しいものに対
する抵抗がある

ボランティアし
たい人とのマッ
チング

ヨソモノをもっと

テーマ

希望

課題



